

2015(平成 27)年 7 月 17 日

海の日前夜祭を祝う

(一社)海洋会横浜支部長 河原健

海の日前夜祭も今年は 20 回目を迎えました。主催者を代表として一言ご挨拶申し上げます。

我が国を囲む海に限らず世界の海は、多くの恩恵を私達に与えてくれています。船舶による沿岸国との交流や物資の輸送、海洋からの産物（食糧）の確保の場などを挙げることができます。

その為には、「何時も平和な海」で「穢れのない」「豊かな」「美しい」海であることが欠かせません。

(私事になりますが、) 私は横浜で生まれ、高校 1 年までこの近くで育ち・過しました。

小中学校の夏休みの思い出は、東京湾に面した「(京浜) 杉田」「三溪園」海岸での海水浴・潮干狩りや横浜港内岸壁からのハゼ釣りでした。その頃は、横浜港内はもちろん東京湾も大変きれいで豊かな海でした。

船乗りになろうと、東京商船大学に入学した頃の東京湾は生活排水と産業排水で汚染され、赤潮が発生し海中生物は死滅したようになり、その海で泳ぐことさえできませんでした。

汚染環境の改善が叫ばれ、下水道が整備され再び安全できれいな海が帰ってきました。

我々に戻って来た本来の海を守り、次世代に引き継ぐことが我々の使命と考えます。

海へ志を立て、今第一線で活躍している、又は少し前まで大いに活躍していた横浜地区の「海上保安庁第三管区若葉会」「一般社団法人 全日本船舶職員協会」そして「一般社団法人 海洋会横浜支部」会員の皆様に本日お集まりいただきました。

これから海を愛する皆様と、海に感謝し、海洋国日本の繁栄を願い、併せてナビオス自慢の料理とお酒、アトラクション・ジャズバンド・ハッピージャムの

演奏を堪能して日頃の疲れと鬱憤を発散させてお祭りを楽しみましょう。

皆様よろしく

以上